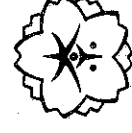


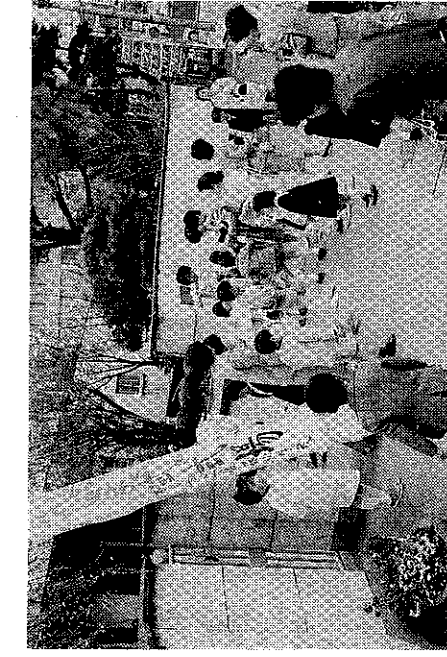
No.14

発行/奈良市議会
編集/奈良市議会だより
編集委員



〒630 奈良市二条大路南1-1-1
奈良市議会事務局
☎ (0742) 34-4734

奈良市議会だより



入学式に登校の新人児童たち

議案八件及び六十三年度予算等の新年度関係議案四十一件について、市長から提案説明を受け、三日間の休会となりました。

定例会初日の十日は、株式会社奈良市清美公社の事業計画外五件の報告を受けた後、補正予算等の六十二年度関係

議案八件及び六十三年度予算等
の再開後の十四日、十五日には六名の議員が質疑、一般質問を行い、質問終了後に六十二年度関係議案八件を原案として承認、可決、同意し、新年度関係については、十七名で構成する予算特別委員会を設置し審査を付託しました。十六日から本会議を休会とし予算特別委員会を延べ五日間開催し、再開した二十五日の本会議で予算特別委員会の審査報告を受けた後、新年度関係の全議案を原案とおり可決しました。引き続き市長より追加提案された議案一件に同意し、最後に選挙管理委員と同補充員各々四名を選挙して三月定例会を閉会しました。

再開後の十四日、十五日には六名の議員が質疑、一般質問を行い、質問終了後に六十二年度関係議案八件を原案として承認、可決、同意し、新年度関係については、十七名で構成する予算特別委員会を設置し審査を付託しました。十六日から本会議を休会とし予算特別委員会を延べ五日間開催し、再開した二十五日の本会議で予算特別委員会の審査報告を受けた後、新年度関係の全議案を原案とおり可決しました。引き続き市長より追加提案された議案一件に同意し、最後に選挙管理委員と同補充員各々四名を選挙して三月定例会を閉会しました。

三月定例会

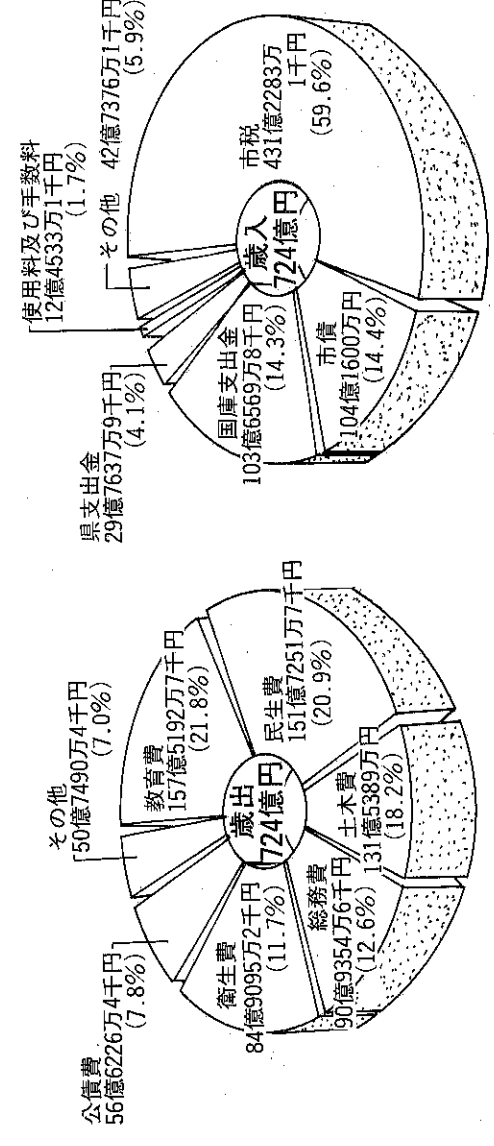
63年度 予算 二二〇億四千万円可決

昭和六十三年三月定例会は、三月十日から同月二十六日までの十七日間の会期で開きました。この議会では、新年度予算など五十議案並びに六件の報告を審議し、すべて原案どおり可決、同意、承認し、また選挙管理委員、同補充員の選挙を行いました。本定例会の会期は、当初二十六日までとなっておりますが、二十五日に予定の案件がすべて議了しましたので、会期を一日繰り上げて閉会しました。

一般会計724億円 前年度より10%増の積極型

昭和三十二年当初予算は一般会計が七百二十四億円で前年度当初比較一〇%の増、国民健康保険事業など十二特別会計の合計が四百十五億四千七百三十万円で前年度当初比較三六・二%の大幅増、水道事業など三公営企業会計が九十一億七千三百十四万円で前年度当初比較〇・九%の減となり総計では一千二百三十億五千四百六十四万円対前年度当初比較一六・六%増の積極型予算となっております。市長は、提案説明で本市の特色をあらわめる分野で生かして、夢とロマンを求めて二十

一般会計予算のあらまし



一世紀を展望した市民のため
のまちづくりに努め、「この
まちに住んで良かった」と言
えるよう進めていきたい。ま
た、市政の運営に当たり、市
民の英知とエネルギーを結集
し、市民参加の行政を推進
し、健全財政の維持確立を基
本として計画的、効率的な行
政運営を進めることにより住
民福祉の向上をはかっていき
たいと述べられております。
一般会計の款別構成は左図
のとおりで、重点施策項目ご
との主な六十三年度新規事業
は以下のとおりです。

- 一、二十一世紀を展望した次
代の人々のための計画的な
まちづくり
・JR奈良駅周辺地区、近鉄
西大寺駅地区整備事業(市
街地再開発等)
・仮称奈良市市街地開発株式
会社設立
- 二、安全で快適な環境の整っ
たまちづくり
・奈良町街路灯舗装整備
・仮称医療検査センターの建
設
- 三、香り高い市民文化をはぐ
くむまちづくり
・なら・シルクロード博の開
催
・旧庁舎跡地利用複合施設建
設
- 四、人間性をはぐくみ未来を
ひらく教育のまちづくり
・仮称第四十二小学校新設
・青少年土に生きる家改竄
- 五、あたたかい連帯感のある
福祉のまちづくり
・在宅痴呆性老人託老ホーム
設置
・虚弱老人緊急通報システム
設置
・在宅老人デイ・サービス施
設設置
・仮称西部老人福祉センター
建設
- 六、活力と魅力ある産業をは
ぐくむまちづくり
・観光対策構想実施計画策定
・農業生産基盤の整備
- 七、あらゆる差別をなくすま
ちづくり
・人権意識調査
・環境改善事業、地区改良事
業の推進

- ▽あやめ池北一丁目地内マン
ション建設反対に関する請
願書
請願者 奈良市あやめ池北
一丁目一― あやめ池北
一丁目第一自治会長 瀧
谷氏外九〇名
- ▽新大型間接誘導人に反対す
る意見書採択に関する請願
書二件
請願者 奈良市東九条町六
二―一三 大和教育図書株
式会社内 奈良図書店商業
組合代表理事 辰己寿一氏
奈良市大森町二三三の二
奈良民主商工会理事長 松
村博史氏
- ▽平城ニュータウン地区に市
立図書館建設を求める請願
書
請願者 平城ニュータウン
朱雀・左京地区自治連合会
会長 大場正登氏外五九九
一名
- ▽南宮終町五丁目地内マンシ
ョン建設反対に関する陳情
書
陳情者 奈良市南宮終町五
丁目三七七八九 自治会
長 米田玉城氏外一〇〇名
- ▽奈良市国民健康保険料値上
げに対する陳情書
陳情者 奈良市大森町二三
三の二 奈良民主商工会理
事長 松村博史氏
- ▽国保法改正に反対し、
医療制度の改善を求める陳
情書
陳情者 奈良市西木辻八軒
町二〇〇 白鳥ヒル二階
奈良県医療労働組合連合会
執行委員長 米山 暁氏

陳情

請願

答弁

問 西田市長には、既に四つの市民団体から今秋の市長選挙に再出馬の要請があり、

市長選再出馬を決意

伝統と新しい町づくりへ

交政会と緑政会の二会派も立候補要請を出している。

その内容は「関西学研都市、新空港など国家的プロジェクトの中で近畿の中核都市としての奈良市がシルクロード博を成功させ、JR奈良駅と近鉄西大寺駅周辺の整備事業完了を望む市民の願いに応じてもらいたい」とするものだが、市長は立候補の決断をされたのかどうか。

答 六十三年度は、市制九十周年に当たり、百周年に向かっての出発点であり、またジャンプの年と考えシルクロード博を奈良市の飛躍台と位置づけている。このために、玄関口になる都市部の再開発は一刻も猶予できない大事業で、早く軌道にのせたい。

政治姿勢

三月十四、十五日の本会議では六人の議員が質疑、一般質問を行いました。

冒頭、議員の質問に答える形で西田市長から今秋の市長選挙への再選出馬の決意表明があり、次いで財政、シルクロード博、駅前再開発、環境整備、多様化する老人福祉対策など数々の施策や問題について真剣な審議が行われました。以下は各議員の質問と市長及び関係理事者の答弁の要旨です。

再開発への予算審議

シルク博に論議集中

本会議

市民生活への影響は

再開発重点予算

問 六十三年度の国家予算は、巨額の借入金残高の中で地方債の抑制を行財政運営の基本にしている。しかし市の新年度予算の伸びは一六・六%、国の地方財政計画は六・三%増をはるかに上回っている。

さらには、JR中央新幹線の早期実現、JR線や近鉄奈良線の立体化、新空港へのアクセスなどが、特に奈良の町を緑で守るには新たな空間地が必要と考えており、このためには、少年刑務所、少年

財政

財政硬直化懸念

人口増の税収で

問 再開発による積極予算で気になるのは、地方債だ。市税の大きな伸びが期待できないのに地方債の伸び率は、

開発は飛躍の切札

答 開発のための起債は増えているが、常に全体的な財政運営を考えている。

JR奈良駅周辺の再開発は本市で最も遅れている事業である。同駅西側の状態を見てもらえば分かってもらえる。ぜひ、やらねばならない。

これはJR奈良駅周辺整備、近鉄西大寺駅周辺整備等開発に重点を置いているからだ。

この結果、経常経費の伸びをゼロにしたり、老人医療に所得制限を加えるなど市民の暮らしにしわ寄せをしている。

中国文化村は民活事業

市は資本参加で協力

問 六十二年三月、市はシルク博の記念事業として奈良市内に第三セクターで運営する中国文化村の誘致を発表した。

市は、この会社に一千万円を出資し、奈良阪で用地買収に入ることになっているが、計画通りに進行しているのか。

二四・八%と大幅である。後年度に財政の硬直化をきたさないか。

地方債の返済が最高になるときの市民一人当たりの負担は、どれだけか。

答 六十三年度の起債見込みは百四億円。返済は二十五年間で行う計画である。

市は年間、平均五、六千人の人口増で、これによる税収増があり、直ちに財政の硬直化はないと考えている。

なお、現在の公債費比率は、一三%で、返済のピークは六十六年になり、この時点で市民一人当たり一万八千円程度となる。過去三年の経常収支比率も七八%台から八〇%台であり今後も同じような数値で推移していくものと思う。また、突発的なものについては、財政調整基金で対応できると考えている。



院、競輪場の移転、廃止の問題が出ると思うが、これには市民のコンセンサスが大切である。

このような奈良市の将来を

考えるとき、私は微力ではあるが駄馬にむち打って市長の仕事をやらせてもらいたく、市民の審判を受ける決心をしている。

シルク博

市に寄贈される博記念館 中国文化村の付属施設か

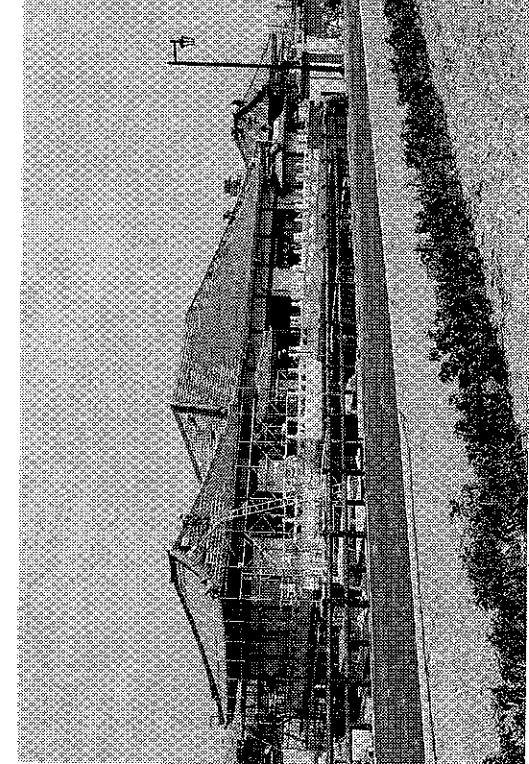
問 平城宮跡につくられるシルクロード博記念館(約九百平方メートル)は、建築主からシルク博の記念として市に寄贈してもらい、そのかわりに、建築主に館の一部でレストランの経営を認めるとしている。これは市民に誤解を招きはしないか。

この記念館は、平城京の模倣などの展示場とし、中国文化村の付属施設と位置づけ、中国側の協力を求めることで

合意したとされているが、そのとおりかどうか。

答 記念館は建築主から市に寄贈されるので、今議会に条例を提案した。

シルク博の後、何かを残したい考えから市から各企業に呼びかけ、最終的に今の建築主にお願したわけで、建設場所は幸いに建設省の承認を受けた朱雀大路横の緑地とし、その隣りの大池の中につくる計画をした。市の計画で



平城宮跡会場に建設されている 奈良市シルクロード博記念館

銅車馬は複製品 博物館以外で展示

問 市民が期待するシルク博に中国から出展予定の銅車馬の展示会場の決定が遅れるといわれている。また、大き過ぎると、複製品のため国立奈良博物館が展示を拒んだとの報道がある。事実とすれば中国側に非礼ではないか。

中国からの出展文物は、法人の「中国文化村」を通じて借りることになっているが、シルク博協会と中国文化村との間には、まだ出展文物についての覚書が交わされていないのはなぜか。また中国文化村を通さないと文物の借り出し、出展ができない理由は。

答 陝西省は、文物をすべて一級から五級に分類しており銅車馬は一級品である。しかし、一級品の中でも第一段階と第二段階に分けられ、第一階段は、実物そのままのもの、第二階段は実物と同じ素材で造った実物大の複製品である。実物の出展をお願いしたが、動かすと壊れるので、今回は第二階段のものを出展してもらおうことになった。

国立奈良博物館には、展示の依頼をしているが、まだ正式な通知はきていない。

なお、文物について中国文

答 中国文化村の構想は、陝西省(せんせいしょう)に対してシルク博への文物出展を交渉している過程で出てきたものである。

復元しようとする含元殿(がんげんでん)は外国の伎師をもてなした施設で、波斯

ト・シルク博の観光の目玉にしたいと考えている。計画の進捗状況は、奈良阪を用地とし、株式会社「中国文化村」に資本参加をする市が、近鉄、南都銀行にも参画を呼びかけており、大方の合意を得ている。

は二階建て、一階を展示室、二階をレストランにする予定だったが、打合せの段階で平家建てとなり、レストランは建築主が本場の中国料理の専門家を招いて紹介したいとの要望があった。平城宮跡を訪れる人々に親しい場を与えるものと思っている。

質問と

化村とシルク博協会との間で、展示についての覚書の交換が完了しているが、これは奈良博に展示を交渉中であること、展示文物の保険の範囲を詰めることで協会と中国文化村の間で話し合いが残っているからだ。(注、議会閉会後三月三十一日に覚書は交換されました。)また、中国文化村を通して出展する理由は、最初、シルク博会場への出展を要請したとき、陝西省では「文物の出展は、その都市との経済的、人的交流が図られることが条件である。単に、シルク博に出展はできない」ということだった。

そのとき、中国文化村の計画を聞いていたので、「それなら中国文化村に出展してもらえないか、そして中国文化村が完成するまでシルク博会場に出展させてほしい」とお願いし了承を得た。このためにも、是非、中国文化村は実現させねばならない。



河川方面

市民参加の美化運動を

観光客逃がす市内河川

問 京都の鴨川では、上流の染物工場の移転などで、今では、あゆが生育し、ゆりかもめが飛び交うようになっている。奈良市の河川は、昨年十二月、環境庁長官の報告にあったように、どこも都市下水と化している。菩提川がその一つだ。

こうした河川を放置していたのでは、朱雀大路を復元しても、観光客は逃げて帰らう。

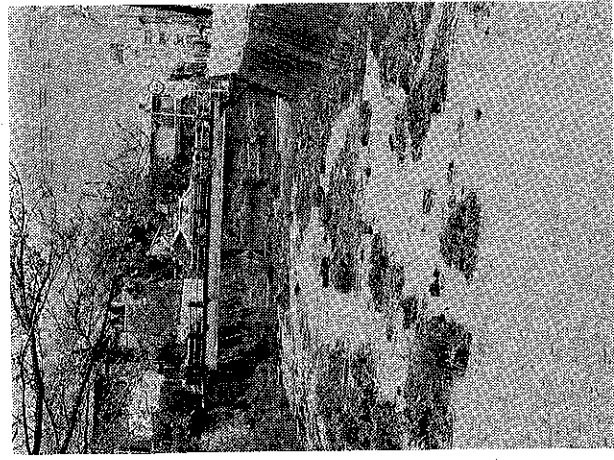
都市化が進むほど河川は、道路や駅前広場と同じように、時には、それ以上に貴重な空間と景観を、また安らぎを与えてくれるものだ。市長は、この現状と河川の美化をどのように考えているのか。

答 ご指摘のとおりだが、京都の鴨川や高瀬川は上流地域の面積が広いのに比べて、奈良市の佐保川、菟川の面積は非常に狭く、水の量が少ないから京都と並べて論ずるのは無理だと思う。しかし提防周辺の整備で美しい川を取り戻す努力はしていく。

問 川の横が浅いとか、水量が少ないからというなら保水力を高めるために植林で自然のダムをつくるなり梅や柳を植えての景観を加えるなど総合的な計画をつくってはどうか。

市民参加で河川美化に成功している山口県萩市を参考に

すべきではないか。



住民参加で清掃の佐保川

行政の遅れ目立つ 家庭排水の処理

問 河川汚濁のどの調査報告にも、対策として下水道と水洗化の促進、ごみの不法投棄の禁止をあげており、中でも家庭雑排水の処理について行政側の対応が極めて遅れていると指摘している。

この点、六十年度から全家庭の台所に三角コーナーをつくり、ろ過の紙袋を使って、台所の雑排水の浄化に成功している千葉県柏市の例がある。環境の保全は、今や規制から市民参加による創造の時代である。市としては、これに対応する行政機構の再編や充実が必要と思うが市長の考えは。

答 水質汚濁による公害対策は一日もゆるがせにできない。

近畿大の誘致遅れる

農学部は64年開校

問 柏市の生活用水対策を参考に市でもできる範囲の浄化対策をするが、特に、市民への啓蒙に力を入れたい。

都市開発

問 六十一年四月に、市内の丘陵地約百十五畝に誘致することを発表した近畿大学理工系学舎建設計画によると、学生と職員など一万四千人の学園ゾーンとし、体育施設も市民に開放するとのことだった。

しかし、現実には当初の計画とは、かなり遅れている。その理由と進捗状況は。

答 市民参加による川の美化は大事なことである。市でも、すでに十数年前から年一回、佐保川で地元民による清掃運動をやっている。菟川や菩提川は、確かに一部で都市下水路となっているが、JR奈良駅周辺の再開発では、菩提川から下水道の切り離しと改修をする予定である。

問 奈良市の近郊農業の発展は、バイオテクノロジーによる以外にないとの考えから農学部の誘致を計画、大学側もその方向で計画を具体的に作ってくれた。将来は教養学部、法学部、医学部などを移すプランである。

情報公開

プライバシーの保護優先へ

問 情報公開制度の実施している自治体は、昨年百を超え今や時の趨勢であり条例化を検討する必要があるのではないかと、将来の情報公開を想定した場合、電算処理によらない個人情報の保護を含めたプライバシーの保護について調査研究を始める必要があるのではないかと。

答 情報公開制度については、基本計画の中にも入っているため検討しているが条例化するかどうかまでは決っていない。現状としては、六十一年五月に行政資料コーナーを設け、市、関係機関の発行する刊行物を閲覧に供し対応しているところである。

個人情報の保護については電算処理の過程での盗用はあり得ないが、地方公務員法の規定もあるのでよく研究したい。なお、パソコン等導入による個人情報の保護については規則改正をして対処してまいりたい。

一万四千人の学園になるのは七十一年度になる。

地元の理解求める 森林ファミリーパーク

問 森林ファミリーパーク建設計画の進捗状況はどうなっているか。

答 森林パークは地元の理解を深めるため現在までに、約三十回の会議を行っているが、墓地をつくることで反対があつて、地元民全体の同意を得ていない。



市庁舎一階の行政資料コーナー

経済

小売業の救済を

問 国の商業統計調査によると、奈良市内の小売店の面積は、七万五千五百平方メートルである。ところが、市はJR奈良駅周辺で五万三千平方メートルの百貨店と三万平方メートルの再開発

ビルをつくらうとしている。一方、市の商工費は五十九年度から毎年減少している。資本金のない中小業者を援助して大規模店との共存共栄をはかるための施策を聞きたい。

国保

五・六%の値上げ

低所得者には軽減

問 加入者の七割が生活保護基準かそれ以下の低所得者である国民健康保険の保険料を平均五・六%、最高限度額を三十七万円から三十九万円に値上げされようとしているが、値上げによる収入増は二億四千万円、シルク博に多額

老人福祉

寝たきり老人対策

問 全国的に寝たきり老人は、六十五歳以上の老人の二%前後である、この率によると、奈良市では、六十年度の国調でみて五百七十人ということになる。このうちの約三八%が特養ホームに収容され、その他は在宅になる。

老人福祉対策の高度化、多様化する現状で、市としては事業や制度をまとめた総合的なの対策を行っているが、行政には限度があるので、市民のみなんでつくる福祉、つまり市民総ボランティアとして推進していく考えである。

このため福祉協議会で「ホ

答 中小企業の機能の充実、情報化への対応、業者への指導体制などを講じている。また商工会議所の商業活性化対策協議会に市も参加していく。

の支出をしているのであるから何とかなる。ぜひ考え直していただきたい。

答 昭和六十一年度末で十二億円を超す赤字が見込まれ、一般会計の中で補てんする計画を立てているが、会計独立の原則が第一であり、今後は会計自体で処理することの考えにより値上げをお願いしている。

低所得者には、従来から四割、六割の軽減対策も講じている。

ラントピア計画をつくり基金を設置したり、組織を拡充してもらおうとしている。

教育

空き教室の活用

問 小学生の減少で空き教室が増えている。教室の利用、転用の現状は。

答 余裕教室は現在、有効に活用されており転用には文部省が公的利用を条件に承認する方針なので検討している。

問 文部省は、国民の生涯教育推進のため行政組織の改編をしている。奈良市も、市民の文化芸術活動を援助するために、生涯教育推進会議をつくることを提言したい。

答 市民参加の文化芸術活動は、今のところ市主催の市展がある。生涯教育推進会議は研究してみたい。

予算特別委員会の審査概要

中国文化村

問 中国文化村構想が宙に浮いた状態になっているが、当初参画予定の興、近鉄、南都銀行、奈良交通の五者が協議し早急に対処すべきではないか。また、現時点での興の対応はどうなっているのか。

答 中国との友好を第一義に考えて関係機関との調整をした。トップレベルの五者会談を早急に開くよう努力する。

許認可の関係については、県の風致保全課、企画文化課が中心となって内部検討されている。

問 投資的経費が対前年度比二・五%と大きく伸びている要因は何か。

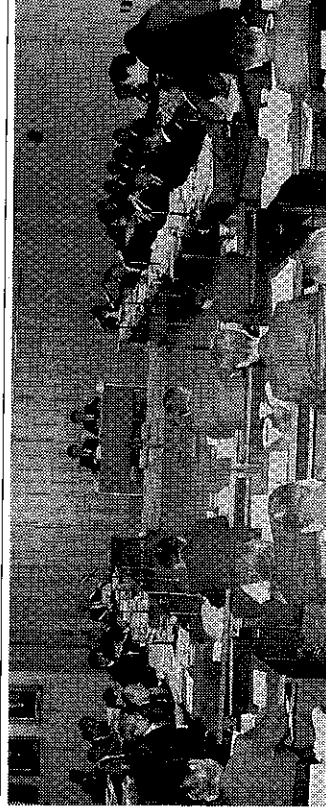
答 粗大ごみ処理施設建設事業、住環境整備事業、青少年に生きる家の改築、東消防署佐保出張所改築等の新規事業が大きな要因である。

投資的経費増の要因

ごみ処理場の建設など

委員会は、一般会計など十六の昭和六十三年度予算案及び市附属機関設置条例の一部改正案など二十五議案の計四十一議案を審査し、いずれも原案どおり可決すべきものと決定しました。

審査の主な内容は、次のとおりです。



「こどもだより」増刊を郷土への理解に

問 たなばた祭りや、屋

小児病対策充実へ

問 仮称医療検査センターに計画している小児病対策の充実策は。

答 小児の慢性疾患、難病については国立療養所西奈良病院がその中心的役割を果たしており今後も充実を図っていかれるので小児慢性疾患の受皿としてもらえるのではないかと。

医療検査センターは六十二年に実施した「小児医療センター」等に関する整備に対する研究で、小児、成人、老人の検査体制の確立と拠点施設の整備を提言いただき、0才児からの検査記録、判定結果を個人別にデータ化し生涯の健康管理を行政が行い、病気の場合は本人了解のもとにデータを活用してもらおうというシステムを計画している。

緊急通報百台 虚弱老人用に

問 虚弱老人緊急通報システムの対応と従来から実施している施策との関連は。

答 今年度は百台の設置を予定している。既に実施している他の諸施策は、それぞれがネットワークとして機能するものでやめる考えはない。

問 総合福祉センターの利用者の埋、温水プール開設に伴う交通対策は。

答 現在総合福祉センターまでバスが運行されているが増発について奈良交通と協議したい。

東部山間の農振策

問 東部山間地域の農村基盤総合整備事業並びに大和高原国営農地開発事業の進捗状況及び上津ダムとの関連は。

答 農村基盤総合整備事業は大御生、柳生両地区で五年から水路や農道等の整備を行っており約五〇%の進捗を見ている。

国営農地開発事業は茶園造成を行っており、約十年経過した今日五〇%弱の進捗である。

上津ダムは、山添村上津地区に建設が計画されている本

市外六市村のかんがい用水用ダムで、奈良市は百四十万トン前後受水し利用が予定されている。

市街化区域の農地は

問 長期営農継続農地と市街化区域内農地の状況は。

答 宅地並み課税対象農地のうち八七・四%が長期営農経営農地と認定されており、適正な肥培管理されている休耕田についても認定している。

大量の農地が市街化せずに残っているところは逆線引きも考えている。

予算特別委員

- 委員長 山本 清
- 副委員長 今西 五一
- 幹 宏明 松田 未作
- 失追 勇夫 堀田 征男
- 日和 佐藤 甫 小林 昭代
- 萩田 義雄 島崎 光治
- 東田 坦 樹杉 和彦
- 森本 三郎 真銅 四郎
- 城本 幸夫 大谷 督
- 西村 孝春

減免規定の公表を国民健康保険

問 国民健康保険の保険料が告示で決定されているが、事態は税であり租税法主義から条例に規定すべきではないか。また、保険料の減免規定を公表すべきではないか。

答 奈良市は保険税ではない。

- ▽昭和六十二年度一般会計、水道事業会計補正予算 総額五十三億二千三百四万円の減額補正
- ▽奈良市附属機関設置条例の一部改正について
 - ・市立小中学校通学区域検討委員会の設置
 - ・町並み保存審議会の設置

その他の3月議会で決まったこと

- ・ラブホテル及びばちんこ屋等建築等規制審議会の設置
- ▽奈良市国民健康保険条例の一部改正について 賦課限度額を三十七万円から三十九万円に改正
- ▽奈良市体育施設条例の一部改正について ならやま屋内温水プールの

く料を採用しているので条例準則に準じて告示により決定している。減免規定は、減免する際の一定の判断基準であり内規である。

おいしい水の供給

問 安全でおいしい水の供給対策は。

答 布目の水質自動連続監視装置による連続監視体制、水質検査の充実、布目取水口オイルフェンス設置等良質な水を供給できる整備を行い、研修等により分析技術の向上に努めている。

大型店の進出 地元と協議

問 昨年八月の商調協結審では大型店出店余力はないとされているが、現在の人口の伸び率からみてJ・R奈良駅、近鉄西大寺駅周辺の再開発

新設、使用料の制定 大人一回六百円(一回とは小人一回三百円(二時間以内) ※身体障害者手帳又は療育手帳の所有者、介護者は無料

▽奈良市ラブホテル建築等規制条例の一部改正について ばちんこ屋等を規制対象に加える。

奈良市建築協定条例の制定について

住民が建築物の敷地等について協定することができる条例の制定

▽固定資産評価審査委員会の委員の選任について 岩崎 弘氏の選任に同意

選挙管理委員 古市 町 中尾 時一氏 橋井 町 法用 末春氏 東包 永 町 畑里 朝夫氏 紀寺 町 澤田 昭二氏 同補充員 押 熊 町 松山 徳雄氏 七条 一丁目 宮口 賢治氏 福智院 町 老田 誠一氏 三条大路三丁目 猪井 政之氏 ※委員が欠員となった場合補欠する順序は掲載順です。

委員会他市を視察

経済水道委員会の委員十人は、去る二月三、四日の両日再開発による経済の活性化と観光行政について、金沢市を視察しました。

また、三月二十九、三十日の両日には、都市基盤整備特別委員会の委員ら二十一人が本格化するJ・R奈良駅周辺地区、近鉄西大寺駅周辺地区の市街地再開発事業について、先進地の状況を学ぶため大宮市を視察しました。

いずれも視察内容は、今後の委員会審査の参考とされます。

選挙管理委員選挙

三月二十九日任期満了に伴う奈良市選挙管理委員会の委員及び補充員の選挙が三月二十五日の本会議で行われ、次の方々が当選されました。

選挙管理委員 古市 町 中尾 時一氏 橋井 町 法用 末春氏 東包 永 町 畑里 朝夫氏 紀寺 町 澤田 昭二氏 同補充員 押 熊 町 松山 徳雄氏 七条 一丁目 宮口 賢治氏 福智院 町 老田 誠一氏 三条大路三丁目 猪井 政之氏 ※委員が欠員となった場合補欠する順序は掲載順です。

議会日誌

- ☆一月
 - 11日 議会だより編集委員会
 - 12日 幹事長会
- ☆二月
 - 1日 議会だより第13号発行
 - 3日 経済水道委員会
 - 4日 金沢市を行政視察
 - 19日 経済水道委員会
 - 22日 教育厚生委員会
 - 23日 幹事長会
 - 24日 総務財政委員会
 - 26日 都市基盤整備特別委員会現地視察後委員会
 - 29日 企画建設委員会(終了後シルク博会場視察)
- ☆三月
 - 3日 内示会
 - 7日 議会運営委員会
 - ” 企画建設委員協議会
 - 10日 三月定例会開会
 - 25日 三月定例会開会

編集後記

桜の花が咲き始めた四月八日、市内四十二の市立小学校では一斉に入学式が執り行なわれました。一面には、初登校してくる新入生の写真を掲載しました。今年の新入生は市内で約四千五百人、親に連れられた子供たちの顔はみんなニコニコ。走り回ったり元気いっぱいうれしさを表わしていました。